

平成21年度 西陵中学校についてのアンケート結果 分析と今後の方針

アンケート実施時期:平成21年12月初旬

1 教育目標実現に向けた努力 <p>8割ほどの保護者から「全体的に見て満足のできる状態である」と肯定的な評価をいただいています。しかし、2割ほどの保護者からは肯定的な評価を得られていません。学校づくりビジョンの実現に向けた努力を引き続き行うとともに、様々な機会を通して、取り組みの成果をわかりやすく伝えていくようにします。</p>
2 わかる授業 <p>8割以上の生徒が、「先生たちは、授業をていねいにわかりやすく教えてくれる」と答えています。また、教師も全員が「授業改善・工夫を行っている」と回答しています。校内研修の充実や教師全員が相互に授業公開を行う取り組みが昨年度以上に進み、成果を上げていると言えます。しかし、授業がわかりにくいと回答している生徒もいる事実をしっかりと受け止め、家庭学習の充実を図りながら、個別に補充学習を行うなど、学習内容の理解と定着に向け、取り組みをさらに進めていきます。</p>
3 道徳・人権教育の充実 <p>8割以上の生徒や保護者から肯定的な評価をいただいています。指導計画の見直しと教材や指導の工夫を行うとともに、日常の指導や取り組みを行った成果と考えられます。しかし、否定的な評価も少なからずあることを踏まえ、道徳の時間を中心に、すべての教育活動において道徳教育や人権教育の充実を図るための取り組みをさらに進めていきます。</p>
4 キャリア教育の推進 <p>キャリア教育推進計画を策定し、それにもとづき職業調べや職場体験学習、高校調べ等、1年生から段階的・系統的に進めています。ホームページにもキャリア教育のページを新設し、保護者へわかりやすく伝える工夫と努力を行いました。その結果、生徒、保護者、教師のいずれも8割以上が肯定的に評価しています。自分の生き方や自分の将来を考える上で、有効な教育活動であったと言えます。今後も、計画の見直しと実践の積み上げを行い、充実を図っていきます。</p>
5 適切な評価 <p>評価基準や評価方法などできる限り提示していくため、シラバス(学習計画書)の改訂を行い、配布いたしました。指導に当たってはシラバスを意識し、適切な評価を心がけた結果、約8割の保護者から肯定的な評価をいただきました。適切な評価が行われていると判断できます。ただし、「適切に評価されているかどうかかわからない」と回答している生徒が1割いることから、生徒の評価に対する認識を高める努力も必要であると思います。</p>
6 充実した学校生活 <p>学校生活を楽しんでいる生徒は8割以上であり、多くの生徒が学校生活に満足していると言えます。また、保護者も同程度の割合で肯定的な評価をいただきました。定期的な教育相談や日常の取り組み、スクールカウンセラーとの連携を適切かつ迅速に図りながら、課題の解決を図っているところですが、1割程度の生徒が「学校生活が楽しい」とは答えていません。相談活動の充実とともに学校行事や学級活動などを通して仲間づくりにしっかりと取り組み、充実した学校生活を送れるよう改善を図っていきます。</p>
7 仲間づくり <p>ほとんどの生徒は学級の仲間や友達との関係がうまくいっています。しかし、他人との人間関係がうまくいっていない生徒も見られます。引き続き教育相談やスクールカウンセラーとの連携を通して、改善を図っていきます。</p>
8 生徒指導上の問題への対応 <p>生徒指導については、問題の早期発見・早期解決をめざして取り組んでいます。その結果、問題の解決が図られています。今後、さらに危機管理意識を高く持ち、問題の早期発見・早期解決や組織的に対応できる体制づくりに努力していきます。</p>
9 教育相談 <p>毎学期の定期的な教育相談や生徒との日常的な関係づくりの中で、相談活動ができるようにしています。しかし、生徒や保護者で「悩みや問題などに親身になって相談にのってくれる」と回答しているのは、6割程度に留まっています。先生に相談しにくいと感じている生徒もいると思われることから、担任だけでなくさまざまな教師が関わりを持つことで、生徒との信頼関係をより強くし、日常的にカウンセリングマインドに立った相談活動の充実を図っていきます。また、スクールカウンセラーとも引き続き連携を図っていきます。</p>
10 部活動の充実 <p>7割以上の生徒や保護者が、「部活動は楽しく充実している(充実するよう努力している)」と評価しています。普段の活動の様子からも、熱心に活動している姿が見られます。また、顧問も熱心に指導に当たっています。今後とも、部活動の教育的意義を十分に共通認識しながら指導に当たっていきます。</p>
11 保護者・地域との連携 <p>8割以上の保護者から肯定的な評価をいただいています。保護者や地域の方に授業や行事を公開したり、生徒について話し合う機会をよく設けていることが評価されていると思います。今後、内容を充実させ、さらに連携を図っていきます。</p>
12 危機管理体制 <p>安全な生活を送れるよう、学校内外での指導を進めています。生徒への交通安全教室を行うとともに、毎日、教師による下校時安全パトロールを実施しています。しかし、登下校の事故や校内のけが等は少なからずあります。今後とも、体制と指導の充実をめざしていきます。</p>
13 情報の発信・受信 <p>生徒や学校の様子は、学年通信や学校通信、ホームページのお知らせボードなどに掲載するとともに、学校ホームページの更新により、学校全体として情報提供に取り組んだ結果、8割以上の保護者から肯定的な評価をいただいています。課題としていた「ホームページの充実と見直し、効果的な運用」については十分な成果が表れたと考えます。今後とも、内容の充実とよりタイムリーな発行・発信を行うとともに、保護者や地域の方からの願いをつかむ努力をしていきます。</p>